

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和3年度

市町村名	富士見市			
提案事業名	東京2020プロジェクト推進事業			
事業期間	令和3年度 ~ 令和3年度			
事業の必要性、目的	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を通じて、市民スポーツの推進を図るとともに、ホストタウンに登録された姉妹都市シャバツ市を擁するセルビア共和国との友好関係を深める。また、共生社会ホストタウンとして、障がいの有無を超えた交流イベントなどパラリンピックの趣旨を含めた事業展開により、障がい者スポーツへの参加者増加、障がい者スポーツのファン拡大及び障がい者に対する理解の推進を図り、障がい者の社会参画の促進、共生社会の実現を目指す。			
成果指標	(成果を検証する指標) セルビア共和国のホストタウンであることを認知している人数			
	(成果検証の具体的な方法) 各イベント開催時に来場者にアンケートを実施			
	(上記の指標を設定した理由) セルビア共和国のホストタウンであることを認知していただくことで、セルビアとの交友関係を深化できるため			
	(成果の目標値)			
	現状値 (R3年1月現在)	4,342	目標値 (R4年3月時点)	5,332
	(施設建設等の場合)			
	年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)	
住民への公表方法及び特記事項				

【成果指標と構成事業の関連性】

令和3年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 東京2020プロジェクト推進事業	日本人オリンピック・パラリンピアンを講師に迎え、レスリング、ハンドボール、車いすハンドボール、東京五輪音頭-2020-等の競技を体験できる教室を開催する。また、体験教室開催時には、セルビア人も参加し、体験教室を通じてセルビア人と市民との交流を行う。またセルビア人講師を招き、セルビア語&セルビア料理教室を開催し、セルビア人によるセルビア料理提供、セルビア写真展を開催することで多くの方に来場してもらえるイベントとする。	8,185
②	ハードソフト間接補	
③	ハードソフト間接補	
④	ハードソフト間接補	
合計		8,185

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	市広報・ホームページ、市内掲示板、回覧、都市宣言塔電光掲示板、ららぽーと富士見内掲示板の利用及び各小・中・特別支援学校並びに保育所へのチラシ配布により市民に広く周知し、イベントへの来場を呼び掛ける。
成果指標の達成見込み	セルビア人と交流できること、日本人オリンピック・パラリンピアンと交流できることから周知を徹底することで達成できると考えている。